第４回糸魚川地域における
二級河川減災対策協議会資料

資料-7

新潟地方気象台からの情報提供

新潟地方気象台

カテゴリ	情報伝達。避難計画等に関する取組
内　　容	災害発生時の危険度の高まりを確認できる「危険度分布の予測（メッシュ情報）の提供・利用促進
実施主体	新潟地方気象台

県内全市町村への首長訪問実施と地域防災計画改定支援の実施

【実施概要】

・日　時：令和元年4月～8月

・内　容：3月の避難勧告等に関するガイドライン（内閣府）改定を受けて、洪水警報の危険度分布活用にむけた地域防災計画の改定支援を実施。

【台長による首長との懇談】

・避難勧告ガイドライン改定（危険度分布の活用）、ホットライン運用による支援などを台長自らが首長に解説することでトップ間の連携強化と信頼関係の構築を促進した。

【防災担当者との打ち合わせ】

首長訪問に合わせて、さらに各市町村の防災担当者と気象台担当者で避難レベル導入に伴う、流域雨量指数（危険度分布）の地域防災計画への反映についての改定支援を実施した。

2019.06.05新潟市　首長訪問

2019.07.08上越市　首長訪問

2019.07.22三条市　防災担当者打合せ

カテゴリ	情報伝達。避難計画等に関する取組
内　　容	災害発生時の危険度の高まりを確認できる「危険度分布の予測（メッシュ情報）の提供・利用促進
実施主体	新潟地方気象台

「危険度分布ルービックキューブ」の配布

【実施概要】

・日　時：令和元年8月末までに県内市町村の防災担当者に配布済。

・内　容：気象庁では、雨による災害発生の危険度を地図上に表示する「洪水警報の危険度分布」等を提供しています。危険度分布のレベル（色）と取るべき行動を日ごろから身近に感じて頂くため、「危険度分布ルービックキューブ」を県内全市町村に配布した。

　いつも手元において、危険度の色で直感的に取るべき行動を思い浮かべるのに便利だとの声が多かった。